

JAMトピックス

ものづくり
国会議員
懇談会

労働軸に中小の発展をめざす

JAMは、「ものづくり国会議員懇談会」設立総会を民主党の国会議員17人の参加を得て2015年7月23日、東京で開いた。この懇談会は、中小企業の人材育成と中小ものづくり産業の発展に取り組んできた津田やたろう参議院議員の活動を強化・発展させるため、JAMの理念に基づく雇用・労働を軸とした「ものづくり産業の発展」および「中小企業の発展」を目的に設立されたもの。



<製造業は日本の基幹産業と眞中会長あいさつ>

あいさつに立った眞中JAM会長は、製造業は日本の基幹産業だ。ものづくりの現場を知っている議員の皆さんとの意見交換を通して人材の育成・確保と、ものづくり産業の発展をめざしたいと述べた。



<公正取引の仕組みづくりが必要と述べる津田議員>

津田やたろうJAM組織内議員は中小ものづくり企業での価格が適正な値段で取引されない現状がある。公正取引ができるしくみ作りをこの懇談会の仲間と一緒に作り、中小労働者の労働環境を引き

上げていきたいと述べた。

代表幹事に就任した細野豪志衆議院議員は、JAMの仲間が働く現場をみた経験を活かして中小ものづくり産業の地位向上を果たすことが日本の産業や経済を活性化につながる多くの人々に伝え、国政で政策を作り、しっかり支えていくとあいさつした。



<JAMの現場の実情を語る細野代表幹事>

活動は、ものづくり産業や中小企業に関する研究やシンポジウムの開催とそれに基づく提言などを予定している。

ものづくり国会議員懇談会の役員構成は以下の通り。

- ・顧問：大畠章宏（衆院・茨城5区）
- ・代表幹事：細野豪志（衆院・静岡5区）
- ・副代表幹事：小川勝也（参院・北海道）、中川正春（衆院・三重2区）、眞中行雄（JAM会長）
- ・幹事長：津田やたろう（参院・比例区）
- ・幹事：階猛（衆院・岩手1区）、郡和子（衆院・比例東北、宮城1区）、大島敦（衆院・埼玉6区）、長島昭久（衆院・比例東京、東京21区）、金子洋一（参院・神奈川）、西村智奈美（衆院・比例北信越、新潟1区）、羽田雄一郎（参院・長野）、榛葉賀津也（参院・静岡）、山井和則（衆院・京都6区）、尾立源幸（参院・大阪）、森本真治（参院・広島）、大久保勉（参院・福岡）菊地栄男（JAM政策・政治委員長）〈敬称略〉